

第3学年	社会科	使用教材	<歴史>教科書(東京書籍) <歴史>資料集「学び考える歴史」(浜島書店) <公民>教科書(日本文教出版) <受験対策>問題集「3年間の社会 ぎゅぎゅっと総まとめ」(明治図書)
------	-----	------	---

<学習の目標>

- ・社会のさまざまな事象に関心を持ち、幅広い知識を身につける。
- ・資料をもとに、自ら論理的に思考する力を伸ばし、考えを発表する力を身につける。

授業のポイント	・さまざまな社会的事象について関心を持ち、自ら進んで追求するように心がける。 ・社会的事象について自分の意見を持ち、自分の言葉で説明できるよう心がける。
家庭学習について	・ワークをするなどして、その日の授業内容をその日のうちに振り返る。 ・My学ノートに繰り返し、ワークで間違った所の書き直しをやって力をつける。 ・重要語句を覚えるだけでなく、自分の言葉で説明できるようになる。
テストについて	・1学期期末テスト ・実力テスト ・2学期中間テスト ・2学期期末テスト ・学年末テスト

評価の観点	判断基準について
社会のことがらに関心を持ち、意欲的に学ぶことができる。	授業中の様子・提出物・小テスト・ノート
社会のできごとを様々な面から考え、判断し、適切に表現できる。	定期テスト
資料を正しく読み取り、活用し、学習に役立てることができる。	定期テスト
社会のことがらについて基本的な知識を理解している。	定期テスト

<1学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	開国と江戸幕府の滅亡 明治維新	・なぜ日本が先の戦争に突入したのかを多面的・多角的に考え、平和を創っていくための大事なことについて、自分の考えを持ち、表現する力を身につける。	・ノート ・よくわかる社会の学習・歴史2・3(ワーク) ・ぎゅぎゅっと総まとめ
5	日清・日露戦争と近代産業	・歴史学習のまとめとして、これから私たちがどう生きていけばよいか、歴史から学んだことを次の世代にいかにつづけていけるかを考え、表現する力を身につける。	
6	第一次世界大戦と日本	・戦後の日本社会や経済、国際社会の動きを学び、公民的分野の学習につなげていく。	
7	世界恐慌と日本の中国侵略	・予測不能な今の時代を生きるため、自分で判断し行動する力を身につける。	
	第二次世界大戦と日本		
	戦後日本の発展と国際社会		
	新たな時代の日本と世界		

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」

社会的事象について多面的・多角的に考える場面を積極的に設け、協同的学習により自分の考えを深めていく。